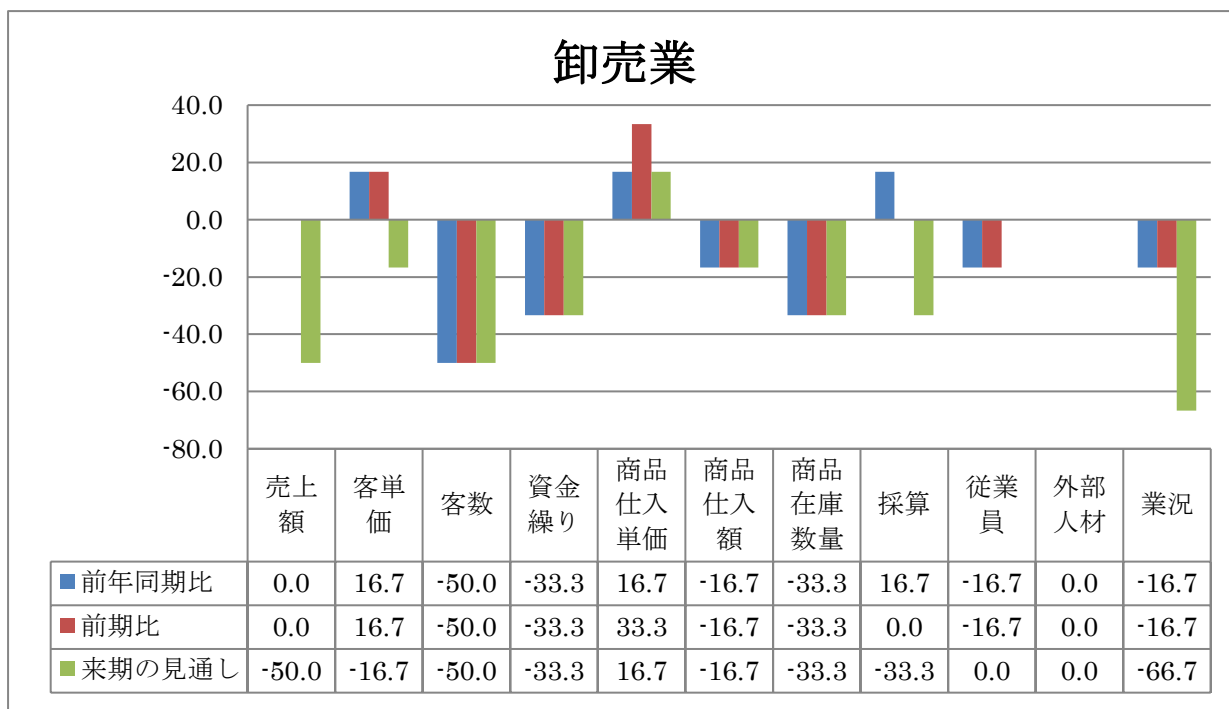
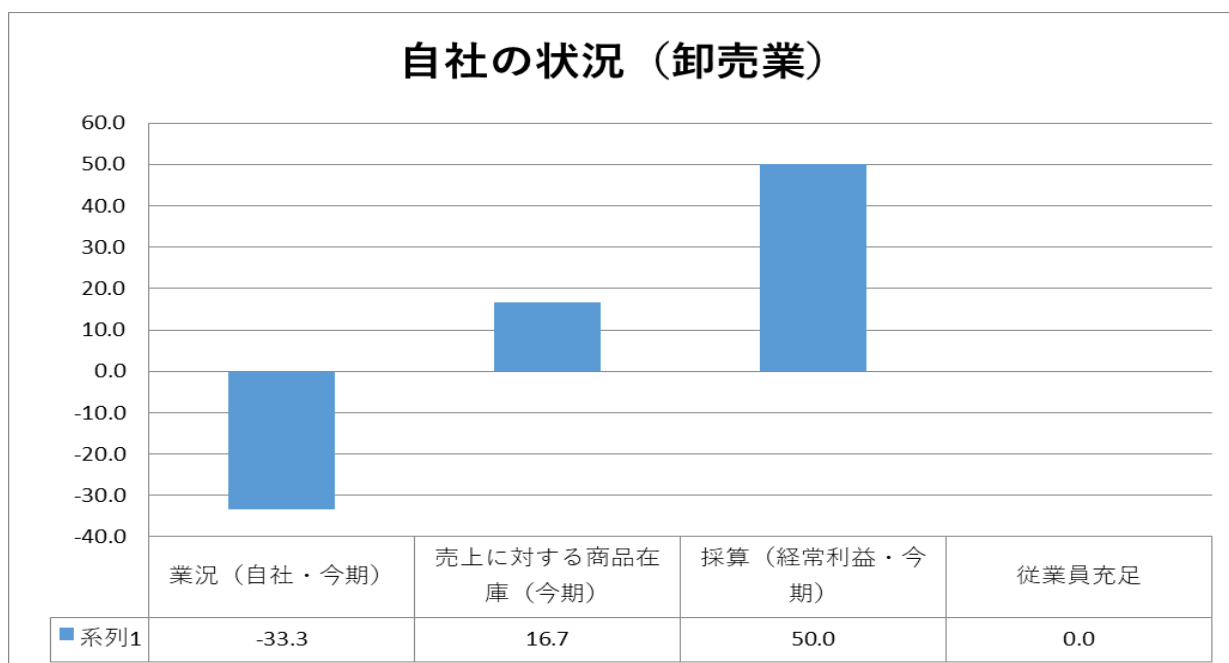


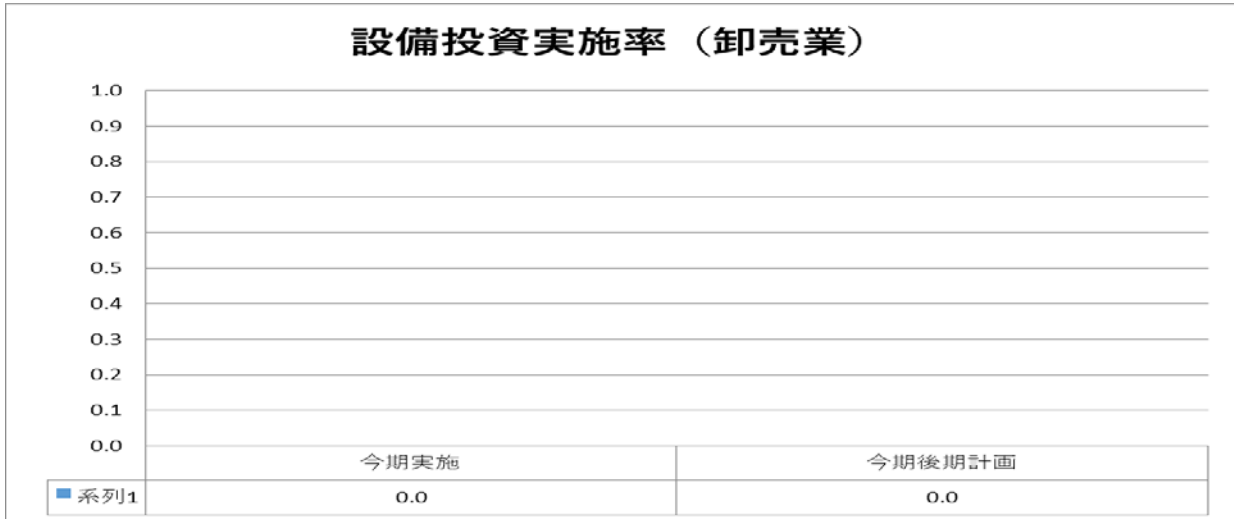
③ 卸売業



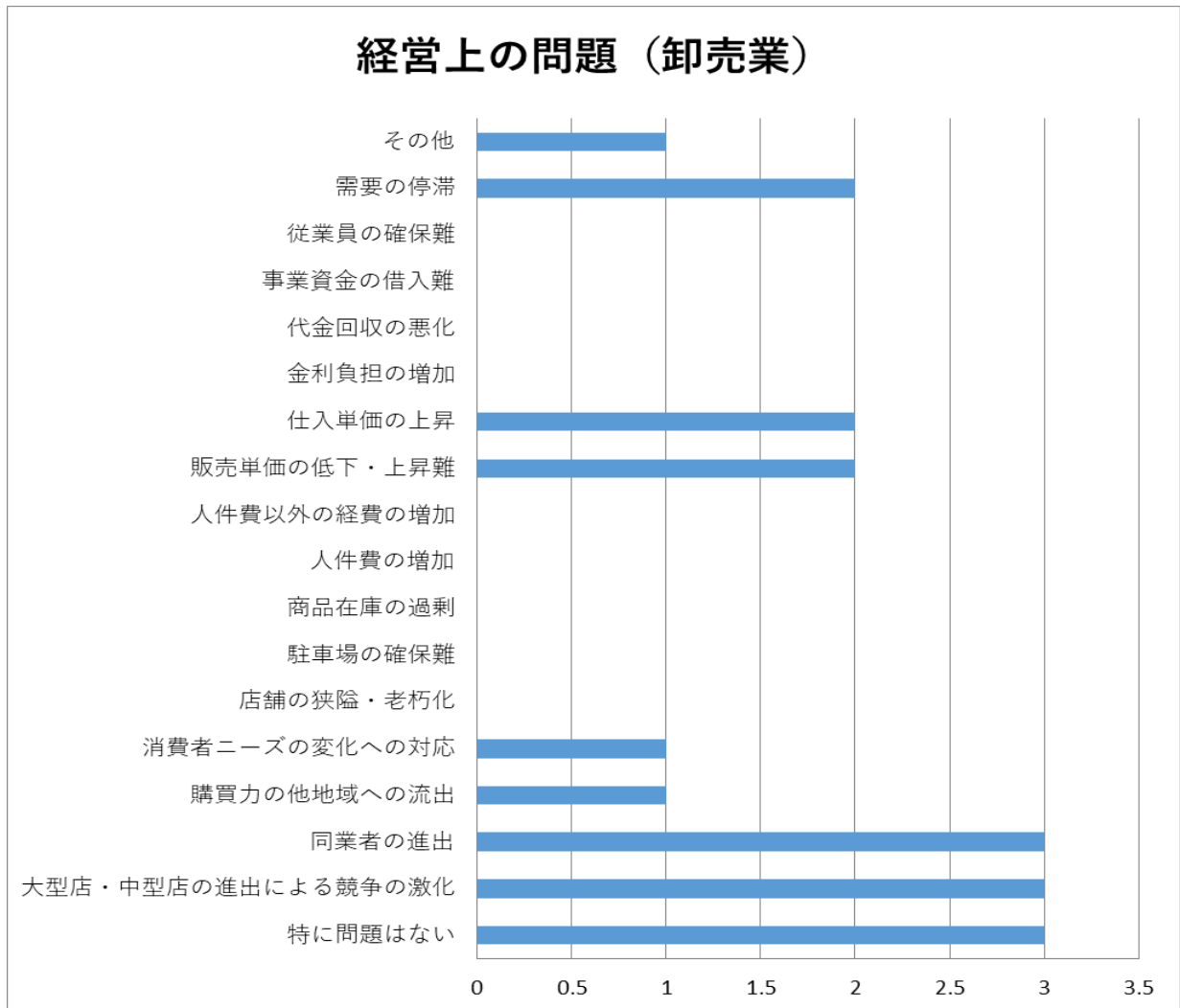
前期との比較から、売上はプラス幅の減少。客単価は横ばい、客数、資金繰りはマイナス幅が増加し悪化している。商品仕入額、商品在庫は大きく減少しており、景況感は低下している。また、従業員も減少幅が増加している。



前回調査から業況はさらに悪化、商品在庫は増加となった。しかし採算面ではマイナスからプラスへと転じた、従業員充足は増減なし。



業況が厳しい中、今期実施及び今後の設備投資を予定している事業所ともゼロとなっている。



経営上の問題点の第1位は「同業者の進出」・「大・中型店の進出」が同数で並ぶ、第2位は「需要の停滞」・「仕入単価上昇」・「販売単価の低下・上昇難」が続く。